

生物物理学セミナー案内 Online

不要な細胞の除去機構 –細胞膜脂質動態の観点から–

講演者：鈴木淳教授

京都大学高等研究院・物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS)

日時：令和3年5月20日（木）午前10：30～

参加歓迎：参加希望者は19日（水）正午までに

「オンラインセミナー参加希望」という件名のメールを
森宛 (mori@upr.biophys.kyoto-u.ac.jp) に送信してください。

19日夕刻までにZoom情報を送ります。



講演者紹介

大阪大学にて学位取得後、京都大学・大学院医学系研究科の長田重一教授研究室に参加され、以降「細胞死」を中心に研究されています。特に、eat me signal の解析において顕著な成果を挙げられています。

研究内容

cDNAライブラリーを用いた発現クローニング、CRISPR/Cas9 sgRNAライブラリーを用いた機能的スクリーニング、生化学的アプローチに基づいたタンパク質間相互作用の検出等により、未解明の生命現象を説明する遺伝子の同定と機能解析、並びにその関わる疾患の解析を行う。正確な実験系の構築により研究テーマに対してしっかりとした理解を得ることを目標とする。現在は特に、血液凝固、死細胞の貪食、細胞融合、がんの進行、脳神経・骨・筋肉の機能制御等、生命現象の根幹に深く関与しているリン脂質スクランブルリング現象に興味を持ち解析している。